

おちづくりにもたのびを！

裾野市市民意識調査ご協力のお願い

市民のみなさんには、日頃より梶野市政に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

裾野市では現在、将来の都市像「すその・ふれあい・健康文化都市」の実現に向けて各種の施策を進めております。

このたび、市民のみなさまの意見を広く取り入れ、市民と行政が一体となったまちづくりをめざして、「長野市市民意識調査」を実施することといたしました。この調査は、市内にお住まいの 20 歳以上の方から無作為に抽出した 3,000 人の方へ回答をお願いいたします。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、みなさまにご迷惑をおかけすることは決してございません。

ご多忙中誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、みなさまの率直なご意見を御聞かせくださいますようお願いいたします。

ご記入後は同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、10月13日（火）までに**ご投函**くださいますようお願いいたします。

平成21年10月

二俊 橋大 市長野裾

調査票記入上の注意

- 1 宛名のご本人にご回答ください。
- 2 ご記入は、えんぴつまたは黒のボールペンをお使いください。
- 3 ご回答は、指示の数だけ選んで、あてはまる番号に○をつけてください。
- 4 「その他（ ）」の場合には、番号に○をつけ、（ ）の中に具体的に
にご記入ください。
- 5 調査票の最後にある記入式回答の には、直接ご記入ください。
- 6 返信用封筒には、この調査票を三つ折にして封入し、ご投函ください。

※このアンケートについて、不明な点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

調査票

はじめに、現在のお住まいについてお聞きます。

問1 あなたは今のお住まいにいつ頃から住んでいらっしゃいますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|---|--------------------------|---|----------------------------|
| 1 | 昭和 20 年 (1945 年) 以前 | 2 | 昭和 20~29 年 (1945~1954 年) |
| 3 | 昭和 30~39 年 (1955~1964 年) | 4 | 昭和 40 年~49 年 (1965~1974 年) |
| 5 | 昭和 50~59 年 (1975~1984 年) | 6 | 昭和 60~平成 6 年 (1985~1994 年) |
| 7 | 平成 7~11 年 (1995~1999 年) | 8 | 平成 12~16 年 (2000~2004 年) |
| 9 | 平成 17 年 (2005 年) 以降 | | |

問2 これからも、現在の場所に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 現在の場所に生み続けたい
- 2 市内の他の場所に移りたい
- 3 市外に移りたい
- 4 わからない

現在の、裾野の取組みについてお聞きます。

問3 市では次のような取り組みを行っています。それぞれの項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、その取り組みは重要であると思いますか。

(満足度については番号に、重要度についてはアルファベットに、それぞれ○は1つずつ)

[illegible]

	満足度				重要度	
	満足	まあ満足	いさな	やや不満	不満	とても重要
	1	2	3	4	5	A B C
13 ごみ不法投棄や公害への対策	1	2	3	4	5	A B C
14 リサイクル活動	1	2	3	4	5	A B C
15 身近な緑の環境	1	2	3	4	5	A B C
16 きれいな川を守り、水に親しむ	1	2	3	4	5	A B C
17 山や川の災害を防ぐ	1	2	3	4	5	A B C
18 上・下水道事業	1	2	3	4	5	A B C
19 細野の顔となる拠点市街地の整備	1	2	3	4	5	A B C
20 誰もが住みやすい住環境の整備	1	2	3	4	5	A B C
21 適切な土地利用がされている	1	2	3	4	5	A B C
22 道路網の便利さ、快適さ	1	2	3	4	5	A B C
23 鉄道・バスの便利さ	1	2	3	4	5	A B C
24 地震災害対策	1	2	3	4	5	A B C
25 消防・緊急体制	1	2	3	4	5	A B C
26 犯罪からまちを守る	1	2	3	4	5	A B C
27 交通安全対策	1	2	3	4	5	A B C
28 安全で豊かな消費生活	1	2	3	4	5	A B C
29 農林業の活性化	1	2	3	4	5	A B C
30 先進企業を核とした地域産業の活性化	1	2	3	4	5	A B C
31 にぎわいのある商業地づくり	1	2	3	4	5	A B C
32 新たな観光地づくり	1	2	3	4	5	A B C
33 細野市の全国に向けたアピール	1	2	3	4	5	A B C
34 時代に対応した情報の発信	1	2	3	4	5	A B C
35 市民と行政の協働によるまちづくり	1	2	3	4	5	A B C
36 男女共同参画社会	1	2	3	4	5	A B C
37 市民のための行政サービス	1	2	3	4	5	A B C
38 健全な財政運営	1	2	3	4	5	A B C

問4 市の政策全体について、どの程度満足していますか。(〇は1つ)

1 満足している	2 まあ満足している
3 どちらともいえない	4 やや不満である
5 不満である	

問5 市の行事等のお知らせは、どのような方法で知り得ていますか。(〇はいくつでも)

1 広報紙	2 無線放送	3 ホームページ (インターネット)	4 ケーブルテレビ
5 回覧板	6 新聞	7 その他	

ここからは、

細野市の今後の行政運営についての設問です。

細野市役所で行っている行政運営について、市民の皆さんがどのような考えをお持ちであるか調査し、今後の取組の参考にさせていただくための設問です。

なお、回答にあたっては下記の内容をご覧になってからお願いいたします。

○細野市の財政状況について

今年の3月15日号の「広報すそ」でもお知らせしたとおり、昨年後半からの世界同時不況は、細野市の財政にも大きな影響を及ぼしております。

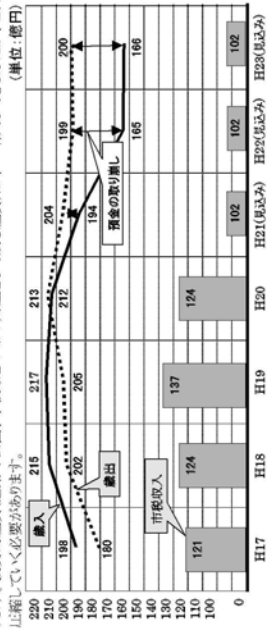
気象は底打ちしたとの報道がされていますが、昨年前半までの状況まで回復するには、まだしばらく時間を要するのではないかと予想されています。

市役所では、今年度の予算編成においても事業の見直しを行ったところですが、今後全ての事業について根本から見直しを行っていく必要があります。

【「～緊急財政対策～ 細野市の各所事情」概要版】

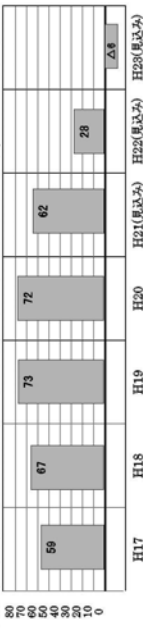
○細野市の状況1 ～歳入・歳出 実績と見通し～

歳入は、平成18年度を境に減少しています。これは、右肩上がりで推移してきた市税が減収となるためです。歳出は、義務的経費(児童手当や借金の返済などの毎年必ず支出しなければならない経費)は増加傾向にあります。投資的経費(道路や公園、学校などの市の財産として残る経費)は年々増大してきましたが、これからは止めていく必要があります。



○細野市の状況2 ～預金残高(財政調整基金残高) 実績と見通し～

平成19年度末をピークに減少しています。歳入の減額分を財政調整基金(年度間の増減の不均等を調整する貯金)の取り崩しで賄っていき予定ですが、平成23年度底まで底をついてしまいます。(単位: 億円)



○財政状況の悪化に対応するために ～事業の見直し～
今年度の予算では、当面下記のとおり事業の見直しを行いました。今後は、全ての事業を根本的に見直し、事業の廃止、縮減、事業手法の効率化など、行政の効率化と健全な財政運営を確立していきます。

◆県水プールの建設事業(当面先送り)、◆福祉センター立て替え事業(2年先送り)、◆経営者福祉施設建設事業(1年先送り)、◆高齢者基本情報整理事業(当面先送り)、◆県明神(白山道路及び白山建設事業)事業内容の見直し、◆緊急輸送道路整備事業(事業内容の見直し)、◆道路新設改良事業(予算削減)

※参考：県水プール建設には、約11億円が必要なほか、建設後の維持管理費に毎年8千円が見込まれています。

次から設問がはじまります。(該当する項目を選択して下さい。)

前ページに記載しましたが、現在、裾野市の財政状況は大変厳しい状況にあります。今後、裾野市の行政運営は、選択と集中をしながら限られた財政資源を活用し、市民の皆さんと一緒により良い裾野市を作っていきたいと考えています。

下記の8つの設問に対して、該当する項目を選んでください。

問 1 <基本目標>

今後、裾野市の行政運営の基本目標として次の6つはどれも重要なものですが、特に力を入れるべき基本目標を1つだけ選んで、○をつけてください。(※この設問は、市民の皆さんが特に重視している基本目標を絞り込むことを目的としていますので、選択はひとつだけとしています。)

1	誰もが健康でいきいきと暮らせる健康・福祉のまち(保健・医療・福祉など)
2	自然を感じ憩いを保全するまち(自然や環境の保全)
3	産業がいきいきと活発なまち(産業振興・雇用など)
4	市民が安心・安全に暮らせるまち(防災・防犯・交通安全など)
5	道路や河川などが整備され、人や物が活発に交流するまち(都市基盤・生活環境整備など)
6	人と文化をはぐくみ学びあうまち(教育・文化・スポーツなど)
7	みんなで知恵を出し合う創造のまち(市民参加・協働など)

問 2 <保健・医療・福祉>

今後、裾野市の「保健・医療・福祉」分野のうち、特に推進することが必要と考えるものを2つだけ選んで、○をつけてください。

1	医療費の支援・健診の充実
2	病院など地域医療施設の充実
3	子育て支援体制の充実
4	高齢者・障害者支援の充実
5	人材教育の充実
6	保健・福祉施設の充実
7	その他()

問 3 <自然や環境の保全>

今後、裾野市の「自然や環境の保全」分野のうち、特に推進することが必要と考えるものを2つだけ選んで、○をつけてください。

1	森林や河川などの自然環境の保全
2	街並みの景観の充実
3	公園や緑地、身近な樹林などの緑化の推進
4	ごみ収集、リサイクル対策、不法投棄対策の充実
5	環境汚染からの安全性の確保
6	自然活動などの環境美化活動
7	その他()

問 4 <産業振興・雇用>

今後、裾野市の「産業振興・雇用」分野のうち、特に推進することが必要と考えるものを2つだけ選んで、○をつけてください。

1	農地の保全や農業振興の充実
2	森林の育成管理など林業振興の充実
3	優良企業の誘致や新たな産業の育成支援
3	中小企業活性化策の充実
4	商店街や中心市街地の活性化
5	雇用の場の確保など勤労者対策の充実
6	観光資源の発掘など観光振興の充実
7	催しものや観光イベントの充実
8	その他()

問 5 <防災・防犯・交通安全>

今後、裾野市の「防災・防犯・交通安全」分野のうち、特に推進することが必要と考えるものを2つだけ選んで、○をつけてください。

1	災害(地震・水害)に対する対策の充実
2	消防・救急体制の充実
3	暴力や犯罪に対する防犯体制の充実
4	安全安心な消費者保護対策の充実
5	交通安全対策の充実
6	その他()

問 6 <都市基盤整備・生活環境整備>

今後、堀野市の「都市基盤整備・生活環境整備」分野のうち、特に推進することが必要と考えるものを2つだけ選んで、○をつけてください。

1	汚泥処理など道路整備の充実
2	鉄道・バスなどの公共交通機関の充実
3	コミュニティセンターなど公共施設の充実
4	公営住宅や住宅用地の供給
5	商店街の活性化や基盤整備など中心市街地の整備
6	安全で安定的な上水道の確保
7	下水道や生活排水処理などの充実
8	その他()

問 7 <教育・文化・スポーツ>

今後、堀野市の「教育・文化・スポーツ」分野のうち、特に推進することが必要と考えるものを2つだけ選んで、○をつけてください。

1	幼稚園や保育園など幼児教育の充実
2	小中学校教育の充実
3	青少年健全育成の充実
4	文化や伝統芸能、祭りなどの保存・継承
5	スポーツやレクリエーション活動の支援・振興
6	図書館、スポーツ施設、レクリエーション施設などの充実
7	その他()

問 8 <市民参加・協働>

今後の堀野市のまちづくりにとって市民活動はとても重要になると考えられますが、どのような活動に参加できますか。該当するものを選んで、○をつけてください。

1	地域の公共施設(道路・河川・公園など)の清掃活動
2	富上山などでの環境保全活動への参加
3	ごみの分別、減量化や買い物のマイバッグ持参
4	災害時(地震・水害・火災)の自主防災活動や防災訓練への参加
5	地域の防犯パトロールなどの防犯活動
6	地域の子どもや高齢者を守る交通安全活動
7	地域の1人暮らしの高齢者を守る見回り活動
8	地域の振興のための行事・イベントの企画・参加
9	地域における子育て支援活動
10	地域のスポーツや文化の振興のための活動
11	地域の子どもや高齢者のための下校時パトロール活動
12	市の委員会やワークショップに参加してアイデアを提供
13	その他()

最後に、あなたご自身やご家族のことについてお聞きします。

F 1 あなたの性別は。(○は1つ)

1	男性	2	女性
---	----	---	----

F 2 あなたの年齢は。(○は1つ)

1	20～24 歳	2	25～29 歳	3	30～34 歳
4	35～39 歳	5	40～44 歳	6	45～49 歳
7	50～54 歳	8	55～59 歳	9	60～64 歳
10	65～69 歳	11	70 歳以上		

F 3 現在、あなたは誰かと同居していますか。同居している場合は、あなたからみた続き柄で、同居している方をすべてお答えください。(○はいくつでも)

1	ひとり暮らし		
2	妻または夫	→	F 3-1へ
3	子	→	F 3-2へ
4	親		
5	祖父母		
6	係		
7	兄弟姉妹		
8	その他()		

F 3-1 妻または夫と同居されている方にお聞きします。

あなたは共働きをしていますか。(○は1つ)

1	している	2	していない
---	------	---	-------

F 3-2 子どもと同居されている方にお聞きします。

お子さんは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

1	番上の子が小学校入学前	2	一番上の子が小学校在学中
3	番上の子が中学校・高校在学中	4	番上の子が大学・大学院・各種学校在学中
5	番上の子が学校を卒業		

F 4 あなたの職業をお答えください。(○は1つ)

1	会社員(民間)	2	公務員・団体職員
3	農林業等の自営業	4	商工・サービス業等の自営業
5	自由業(開業医、弁護士、芸術家等)	6	パート・アルバイト
7	専業主婦(主夫)	8	学生
9	無職		

F 5 あなたの居住地区は次のどれですか。(Oは1つ)

1 須山	2 富岡	3 深良
4 東	5 西	6 千福が丘
7 企業団地		

F 6 あなたのお住まいの住宅は次のどれですか。(Oは1つ)

1 戸建て持ち家 (家族名義を含む)	2 分譲マンション (家族名義を含む)
3 戸建て借家	4 賃貸マンション
5 木造アパート	6 県営・市営住宅
7 公団・公社の賃貸住宅	8 社宅・公務員住宅・社員家
9 間借り・住み込み	10 その他 ()

自由意見欄

その他、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上で終わります。ご協力ありがとうございました。